

# 災害時の 食と栄養を 知る 研修会



## 「避難所での 食事って？」

2025年

9月11日(木) 午前10時～12時

中央北生涯学習プラザ1階ホール(東難波町2-14-1)

「避難所に行けば、なんとか食べるものには困らないだろう」「数日なにも食べないくらいなら我慢できるはず」

いのちをつないでいくために欠かせない災害時の食と栄養は、つい後回しにされがちな視点です。避難所等における「食べる」の実態をまなび、備えない防災「フェーズフリー」や、こども食堂などの日々の地域での実践が、「もしも」にどのようなにつながるのか、考えます。

ゲスト

(公財)味の素ファンデーション 事務局長(防災士)

原 裕樹 さん

東日本大震災で被災した東北3県への復興応援事業で学んだことを礎に、食の力を活かして強靱な人づくり、まちづくりを応援する事業「食べる支援プロジェクト」の一員として全国各地で講演を実施。「自身の被災経験も活かし、食と栄養を通じた災害復興、食の防災への意識向上」にと活動されています。

【申込み・定員】事前申込み80人、どなたでも参加できます。

電話、メール、申込みフォームいずれかで

「名前、所属(任意)、人数、メールアドレスか電話番号」をご連絡ください。

\*情報保障を希望される方は8月28日(木)までにご連絡下さい。

【連絡先】

電話 06-4869-3033 (保健所健康増進課)

メール ama.kodomoshokudou@gmail.com (尼崎こども食堂ネットワーク事務局)

【申込みフォーム】

